

各地区の活動状況 <令和6年11月~令和7年4月>

- 11月1日(金)** 一般社団法人日本植物油協会主催の『第32回植物油栄養懇話会』が如水会館にて開催され、会員多数が参加した。
- 11月2日(土)** 関西油脂連合は創立20周年記念行事としてユニバーサルスタジオジャパンでパーティーを開催した。USJ パーティー・ザ・サウンドに会員、賛助会員の若手を中心に招待し、その家族も参加して総勢187名で楽しんだ。当日は台風20号の余波の荒天であった。
- 11月12日(火)** 愛知県油脂卸協同組合は石油会館にて、ワイナリー、レストラン、フルーツタルト店などを経営する株式会社ブルーチップ代表取締役社長馬場憲之氏を講師として経営講演会を開催し、会員および賛助会員が多数参加した。
- 11月12日(火)** アメリカ大豆輸出協会主催の『米国大豆バイヤーズアウトロク会議2024』がオクラ東京にて開催され、会員多数が参加した。
- 11月19日(火)** 『第48回日加菜種協議』が如水会館で開催され、オブザーバーで島田副会長、岡本専務理事が出席した。
- 11月21日(木)** (株)マスキチ 金田雅律代表取締役社長の旭日小綬章祝賀会がオクラ東京にて開催された。
(詳細別掲)
- 11月21日(木)** 愛知県油脂卸協同組合は、会員および賛助会員の有志24名で、油祖離宮八幡宮を参拝する「名古屋山崎講」を開催した。参拝後は嵐山熊彦で懇親会を開催し、盛会となった。
- 12月4日(水)** 愛知県油脂卸協同組合は舞鶴館にて忘年会を開催し、会員および賛助会員24名が参加して懇親を深めた。
- 12月11日(水)** 東京油問屋市場は『令和6年大納会』を東京シティエアターミナルにて開催した。来賓、賛助会員、営業人等約80名の参加で盛会となった。
- 12月21日(土)** 愛知県油脂卸協同組合は、桑名カントリー倶楽部にて「冬の愛油会ゴルフコンペ」を開催し、会員および賛助会員が多数参加して懇親を深めた。
- 12月23日(月)・24日(火)** 全油販連正副会長は東京油問屋市場正副理事長とともに、製油メーカー大手3社に年末の挨拶回りを行った。



田口副理事長の油メ

令和7年



全油販連一同の油メ (©油業報知新聞社)

1月7日(火) 油脂6団体共催の『第63回油脂業界新年交礼会』がロイヤルパークホテルにて開催され、農林水産省をはじめとする関係官庁、関係団体、油脂メーカー、問屋、商社から500余名が参集。日本植物油協会 佐藤達也会長、油糧輸出入協議会 大矢秀史理事長、農林水産省大臣官房 宮浦浩司統括審議官(新事業・食品産業)の年頭祝辞の後、日本マーガリン工業会 宮道建臣会長による乾杯で賀詞交換が行われ、最後は全油販連一同で油メを行った。

1月8日(水) 関西地区の『2025年油脂関連業者賀例会』が日航ホテル大阪で開催され、関西を中心とした油脂メーカー、問屋関係者など約150名が参加し新年の挨拶を交わした。

1月9日(木) 東京油問屋市場は『令和7年初立会』をロイヤルパークホテルで開催。伝統行事である立会では、この20数年で最安値の時期であった平成13年1月の立会を再現した。来賓、賛助会員、営業人など約80名の参加で盛会となった。

百関連業



関油連木村会長の挨拶



島田理事長の挨拶



農水 野添課長の年頭祝辞



日油協 佐藤会長の年頭祝辞



全油販連 館野会長の乾杯



穴水副理事長の油メ

1月19日(日) 関西油脂連合会は油祖離宮八幡宮にて新年初詣会を開催した。会員賛助会員の参加のもと業界の発展、各社の繁栄を祈願した。今年はコロナ禍で中止をしていた直会を実施した。

1月20日(月) 東京油問屋市場は佃島住吉神社に初詣を行い、油脂製販関者46名が参拝した。その後、浅草にて製販懇談・懇親会を行い21名が参加した。



1月27日(月) 愛知県油脂卸協同組合はサイプレスホテル名古屋駅前にて新年会を開催。会員および賛助会員ほか関係者など約50名が出席し、盛会となった。



長谷川理事長の挨拶



館野全油販連会長の挨拶



(株)J-オイルミルズ
岸正和名古屋支社長の挨拶



長瀬副理事長の油メ



2月19日(水) 東京油問屋市場は情報委員会による冬の製販懇談・懇親会を開催し、製販営業役職者等多数が参加した。

3月25日(月) 東京油問屋市場は『第125回起業祭』をロイヤルパークホテルにて開催し、第1部の式典の後、第2部の講演会では、中国料理シェフの脇屋友詞様による「中国料理の油使い」と題した講演が行われた。その後第3部の懇親パーティーに移り、来賓、賛助会員、営業人等約80名の参加で盛会となった。



島田理事長の挨拶



宇田川理事の東京油問屋史



脇屋シェフの講演会



日油協 佐藤会長の祝辞



全油販連 館野会長の乾杯



穴水副理事長の油メ



4月4日(金) 東京油問屋市場は、油祖離宮八幡宮における日使頭祭の前夜祭を京都・左京区にて行い、製販の有志20名が参集した。

4月5日(土) 京都・大山崎の油祖離宮八幡宮にて『日使頭祭』が開催された。油脂業界製販各社、業界団体の代表者など約100名他、総代会、地元関係者も多数参加し、油脂業界のさらなる繁栄や参拝者の無病息災を祈願した。本年の日使頭(ひのかしら)は日本植物油協会の佐藤達也会長(株J-オイルミルズ会長)が務め、修祓、献灯、湯立など歴史と伝統の神事が執り行われた。境内では模擬店や搾油のデモンストレーション、和太鼓演奏、地元の音楽祭などが催され、沢山の人で賑わった。



4月26日(土) 愛知県油脂卸協同組合は、東建塩河カントリー倶楽部にて「春の愛油会ゴルフコンペ」を開催し、会員および賛助会員が多数参加して懇親を深めた。

(写真提供 油脂特報社)